

## ◇ 「課題研究」中間発表会 14:00～16:10 講堂

- ・ 4月から取り組んできた研究のこれまでの成果と今後の課題をポスターを使って発表するものです。9つの発表が行われました。
- ・ 発表8分質疑応答6分を1サイクルとし、1つの班(概ね4～5人)で4、5回発表します。
- ・ 「整理して発表する」という活動や他の人からの指摘を通じて、2月の課題研究発表会に向けて取り組むべき課題が明確になり、研究が一層深化していきます。
- ・ 総合理学科の2年生が発表し、参加者からアドバイスをいただきます。  
参加者は、SSH運営指導委員、神戸高校サイエンスアドバイザー、本校教員、県内の先生、保護者です。  
総合理学科3年生も放課後の時間帯から参加し、指導的に質疑応答を行います。
- ・ 1年生、普通科の希望者にも呼びかけます。全国のSSH指定校にも案内を出しています。
- ・ 今年は、本校の中間発表会にあわせて県の「理数教育推進協議会」が本校で開かれました。  
高等学校の先生のほか、県教委の方々、大学の先生、小学校・中学校の校長先生にも中間発表会の様子を見ていただくことができました。



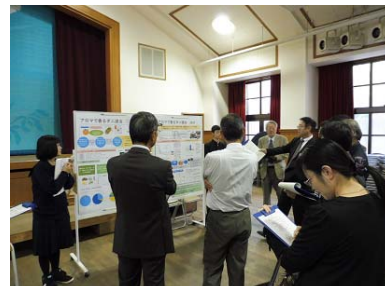
進行も生徒が行います



保護者の方にもたくさん参加いただきました



3年生も参加し質問をします



県の「理数教育推進協議会」の先生方にもみてもらい、質問もしてもらいました。

## ◇ サイエンスアドバイザー (SA) 等によるアドバイス 16:30頃～ 視聴覚室

- ・ 課題研究に対する本校のサポート体制の一環です。今回が2回目(1回目は7月)です。
- ・ それぞれの研究については、個々にアドバイスをもらいながら進めてきています。
- ・ 今回は、中間発表会後にSAの方に集まっていたいで、それぞれの発表についてアドバイスをいただくものです。
- ・ 2月の発表会に向け、この段階でも「テーマを見直すべき」といった厳しいアドバイスもあります。
- ・ 「説明する力」「議論する力」の育成の一場面にもなっています。

2年生の課題研究の流れ

2～4月	課題研究のテーマ、班決め
4～7月	先行研究、論文リサーチ等
7月	アドバイス①(研究の方向性)(SA、運営指導委員など)
7～10月	課題研究の実施
11月	中間発表会、アドバイス②(研究の内容)(SA、3年生など)
11～2月	研究の修正、深化 まとめ
2月	校内課題研究発表会

- ・ 総合理学部先生方、企画・調整、指導、準備・実施、おつかれさまでした。
- ・ お忙しい中、多くの方に参加いただきました。ありがとうございました。
- ・ また、遅くまで指導助言いただきましたSAの皆様、本当にありがとうございました。